

令和2年度(2020年度)研究助成

# 研究報告書

## 研究報告書第8号発刊にあたって

新型コロナウイルス感染症が未だ収束しないなか、「研究報告集第8号」を発刊できますことに、本年度の研究助成事業に御応募いただき、実施していただきました研究者の皆様をはじめ関係各位に感謝致します。

公益財団法人 戸田育英財団は、創設者戸田利兵衛の意向に基づき、事業の一環として長年にわたり大学の建築、土木部門の研究者に対して、研究助成を継続しております。

昨年度から研究助成の門戸を広げるために、従来からの大学推薦に加えて新たに公募による研究課題の募集を実施しております。

選考委員会における審議の結果、公募から1課題、大学推薦から6課題の合計7課題に本年度分の研究助成金を給付しました。本年度は、国際貢献の観点から助成範囲を広げ、海外で有効であると判断した研究課題を1題採用しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為の緊急事態宣言発出期間を含む短い研究実施期間にもかかわらず、すべての研究課題において多大な成果をあげていただいたことに対して心より御礼申し上げますと共に、これらの成果が今後の学術の研究発展に寄与できることを大変有難く思っております。

なお、要約版をホームページに掲載しておりますので、合わせて御活用いただければ幸いです。

当財団は、更に門戸を広げ、建築、土木分野の多岐にわたる研究に対して、研究助成を実施してまいりたいと考えておりますので、皆様の御理解と御協力の程御願い致します。

最後に、本研究助成事業に御協力いただきました研究者の皆様の今後益々の御活躍を祈念致します。

令和3年 8 月吉日  
公益財団法人 戸田育英財団  
選考委員長(研究助成) 千葉 脩

## 令和2年度 研究助成者一覧表

1. 芝浦工業大学 建築学部建築学科 教授 佐藤 宏亮氏  
若年層移住定住者の生活空間と生活様式に関する研究
2. 東海大学 工学部建築学科 教授 岩崎 克也氏  
「キャンパス建築の公開性」に関する研究と実践
3. 早稲田大学 理工学術院 創造理工学部建築学科  
准教授 山田 宮土里氏  
土蔵の出入口の左官施工法に関する研究
4. 早稲田大学 理工学術院 創造理工学部社会環境工学科  
教授 佐々木 邦明氏  
ビッグデータとシミュレーションを組み合わせた地域マネジメント手法の開発
5. 京都大学 大学院 工学研究科都市社会工学専攻  
准教授 大庭 哲治氏  
整備戦略の構築に向けた無電柱化事業が不動産市場に及ぼす影響の因果識別
6. 京都大学 経営管理大学院 准教授 金 広文氏  
協調的ガバナンスの観点からみたアジアの都市鉄道プロジェクトの  
リスクとステークホルダーの役割に関する研究

7. 新潟大学 工学部社会基盤工学プログラム

教授 佐伯 竜彦氏

風況と周辺地形を考慮した飛来塩分量評価手法の開発